

だ 議 会 よ り 会

発行/秩父別町議会
編集/町議会広報特別委員会
TEL/0164-33-2111
(議会議務局 内線25・26)



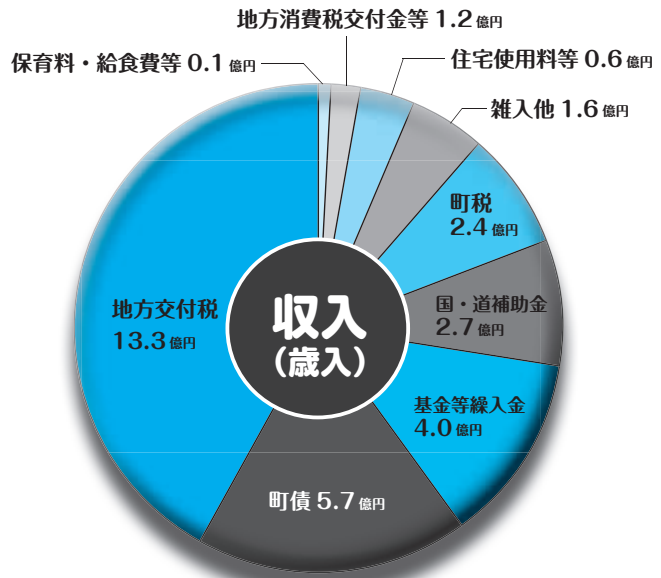
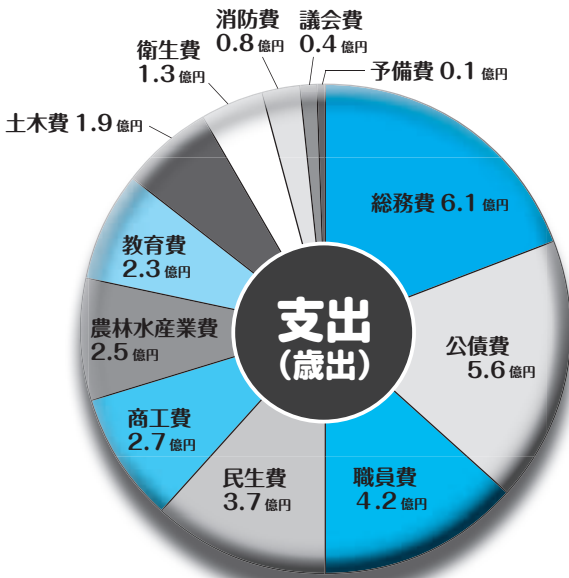
認定こども園ぐるみ
入園式 (4月5日)

平成29年第1回定例会

3月9日~10日

平成29年度一般会計予算 **31億6,387万円**

○ベルパークちっぷべつ屋外遊戯施設 **3億7,000万円**



その結果、特別委員会に付託された平成29年度各会計予算は原案どおり決定し、本会議において成立しました。

また、町長から新年度行政執行方針、教育長から教育行政執行方針がそれぞれ表明された後、大野議員が一般質問を行い理事者の考えを質しました。

平成29年度の一般会計と5特別会計の予算審議にあたっては、全議員による「予算審査特別委員会」を設置し、委員長に寺迫公裕議員、副委員長に本村修二議員を選出し、各会計予算の内容に関して活発な質疑が行われました。

平成29年第1回定例会が3月9日から10日までの日程で開催され、平成28年度補正予算6件、条例の改正等9件、新年度予算6件、人事案件2件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

また、町長から新年度行政執行方針、教育長から教育行政執行方針がそれぞれ表明された後、大野議員が一般質問を行い理事者の考えを質しました。

小さくてもキラリと輝く存在感あるまちづくりへ

○今年度予算の特徴

・小さな町の大きなシンボルとして、ベルパークちっぷべつ内に、屋外遊戯場（キュービックコネクション）を建設し、「三世代公園」として整備します。

また、新婚世帯・子育て世帯及び町内就業者向けの家賃助成制度の創設と引越し費用助成金の見直しを行うなど、人口を確保するための事業を行います。

○平成28年度補正予算

今期定例会において各会計の補正予算が審議され可決しました。

一般会計の補正予算は、1億9596万円を減額し総額35億7262万円となりました。減額の主な事業は米穀乾燥調製貯蔵施設機能増強工事で1億6200万円、屋内遊戯施設建設等で6321万円、認定子ども園管理運営費で1153万円等です。また、特別会計においても、減額補正されました。

○条例の制定等

・秩父別町町税条例の一部を改正しました。

住宅ローン控除制度の適用期限を2年延長、法人税割の税率引下げと軽自動車等の環境性能割、導入時期を平成31年10月1日に変更しました。

・秩父別町営ゲートボール場を廃止し、跡地を障がい者グループホーム用敷地として貸付けることとしました。

・秩父別町過疎地域自立促進市町村計画の一部を変更し、和敬園施設改修補助事業と障がい者グループホーム建設補助事業を追加しました。

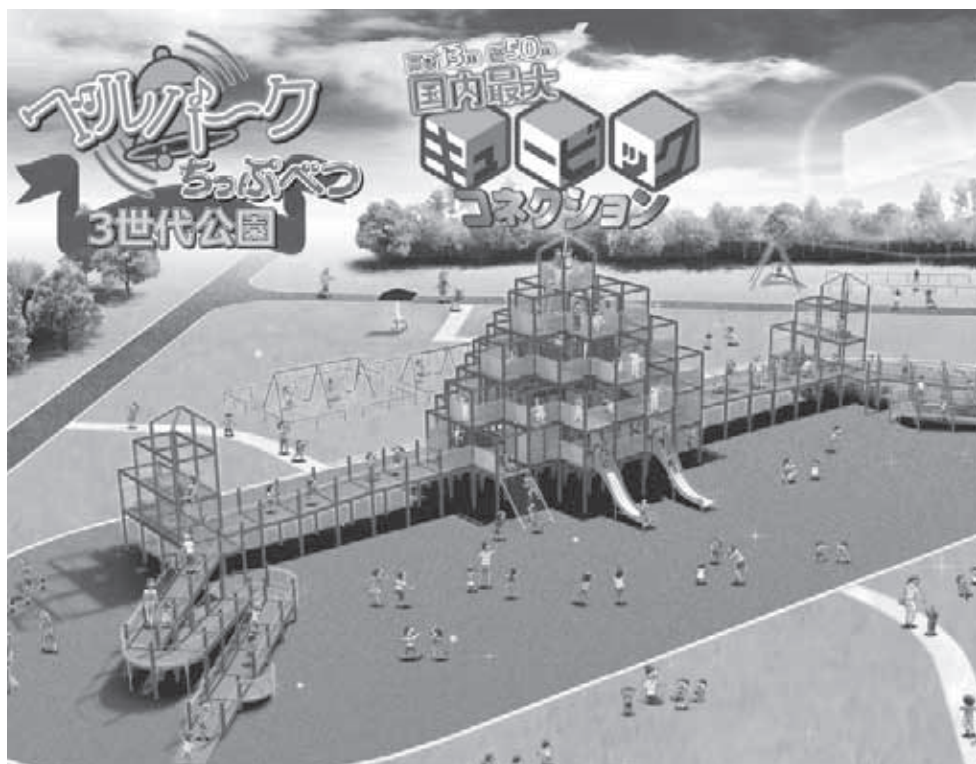
・東町内会と協栄町内会が合併して東栄町内会が発足したことに伴い、秩父別町コミュニティ会館条例の一部を改正し、協栄コミュニティ会館の名称を東栄コミュニティ会館としました。

平成29年度会計別予算

一般会計	31億6,387万円	0.2%増
国民健康保険会計	4億208万円	8.8%減
後期高齢者医療会計	4,204万円	0.5%減
介護保険会計	3億2,493万円	0.7%増
農業集落排水会計	1億150万円	10.3%減
簡易水道事業会計	8,563万円	4.3%減

★平成29年度の新しい主な事業

- ・新婚世帯・子育て支援家賃助成
- ・新婚世帯・子育て支援引越し費用助成
- ・町内就業者定住促進家賃助成
- ・道地域振興派遣負担金



○人事案件

【副町長】

(中央西町内)
高鶴 公人 氏 (新任)
昭和35年1月9日生

【監査委員】

(南町内)
藤岡 和正 氏 (新任)
昭和30年3月11日生



○所管事務調査の申し出

議会閉会中の所管事務調査について、総務経済常任委員会及び議会運営委員会から、次のとおり申し出がありました。

- ・総務経済常任委員会
企画課所管事項について
議会運営委員会
- ・議会運営委員会
次期町議会（定例会までの臨時会を含む）の運営について

予算審査特別委員会の質疑

平成29年度予算案を審査するため、予算審査特別委員会を設置し、3月9日から2日間で審査を行いました。特別委員会での質疑応答の主なものは次のとおりです。

【質問】 深川地区消防組合の活動服50人分計上されているが、欠員の有無と更新される服は、どのようなものなのか。

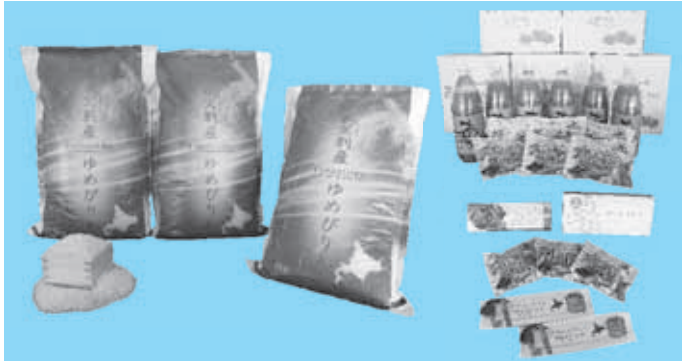
【答弁】 団員の定数は50人で、現在も欠員なしで活動いただいています。活動服のデザインは、紺色とオレンジ色で変わりませんが、動きやすいストレッチ機能があるもので13年ぶりの更新となり、団員に貸与されます。

【質問】 ふるさと納税の返礼品が過剰になってきているとの報道があるが、当町ではその様なことはないのか。また、新たな返礼品メニューは考えているのか。

【答弁】 返礼品については、50%～55%（送料・手数料等含む）の還元率で特産品を用意しており、妥当な率であると考えます。

また、平成27年・28年に返礼品構成を拡大したことが多額の寄付につながったと考えます。

今後は、体験メニューなども加え増額に努めます。



【質問】 今年のとんでんまつりは、40周年の節目の年になるが、特別な企画があるのか。

【答弁】 今年は40周年ということで2日間の日程を考えています。

1日目は、学生によるよさこい踊り、プロ歌手によるミュージックショーを予定。

2日目は、むかで競走を中心に自衛隊による太鼓子ども向けキャラクタースhow、親子参加ゲーム、そして、警察・自衛隊・消防の車両、除雪車、農業機械など働く車を展示する予定です。

【質問】 新婚・子育て世帯に対する助成制度が新たに創設されたが。

【答弁】 二つの助成制度を設定しました。

一、新婚世帯・子育て支援 家賃助成事業

二、新婚世帯・子育て支援 引越し費用助成事業

いずれも、婚姻後3年未満で夫婦の合計年齢が満80歳未満の世帯を対象としています。

【質問】 ちつくるの来場者が温泉の駐車場に車を停めた場合は、1丁目を横断することになるが、安全な誘導方法は考えているのか。

【答弁】 今後の来場者の状況を判断しながら、表示看板などを設置します。

車や人などの誘導についても当面は職員対応とし、混雑の状況によっては更に検討していきます。



【質問】 ちつくるのオープンに大勢の方が来られると思うが、食事などを含め受入体制は考えているのか。

【答弁】 温泉の食堂、緑のナポリタン推進協議会のメンバーなど、昼間営業されているお店にお子様ランチなどのメニューを開発していただいております。

また、道の駅など商工会にも協力をお願いしております。

【質問】 ゲートボール場跡地に建設が予定されている障がい者施設は、数次にわたって拡充していくと聞いているが、オープン当初の入所者、スタッフの人数は、何人位になるのか。また、町内の採用はあるのか。

【答弁】 施設の入所規模としては、10名とされているが、初年度はスタッフの慣れが必要であるため、3～4名の入所者とし、その後、徐々に増やしていき、最終的なスタッフ数は夜勤、交代要員を含めると12名程度が必要であると計画されています。

現在のところ、町内の方を2名採用の予定と伺っています。

【質問】温泉の源泉を新しくボーリングする計画であるが、どのような内容なのか。

【答弁】掘削以来30年が経過するため、不測の事態に備え、新たに源泉井戸のボーリングを実施します。

約6ヶ月の掘削期間の後許可申請を行う計画です。

今年度の工事はここまでのとし、実際の使用は、平成30年度からと考えています。



【質問】昨年に続き、デイサービスセンターのバスを購入することだが、内容をお聞かせ願いたい。

【答弁】昨年は、送迎用マイクロバスを更新致しました。

今までは、指定管理者所有のワゴン車を使っていたが、今年度からは指定管理者が変更になることから、町が同型の車両を購入し、車いすが乗れるように改良して使う予定です。

【質問】新たに、観光マップを作ると聞いているが。

【答弁】屋内遊戯場ができたことから、これを含めバラ園やめえーめえーランド、飲食店、公共施設などの観光スポットを載せたものを2万部作成し、道の駅やちつくるなどに置く予定です。

【質問】生産法人設立貸付金は、今年も継続するのか。

また、一戸法人に対しても町から何らかの助成があっても良いのではないか。

【答弁】制度は、今年も継続いたします。

昨年度は、実績がありませんでしたので、今年度については申し込みがあった時点で補正予算に計上させていただきます。

また、一戸法人は対象にならず、複数戸法人設立に対する貸付といたします。

【質問】屋内遊戯場では怪我などの安全対策が重要と考えるが、どのようにするのか。

【答弁】玄関入口に、総合案内を設置して危険な行為の制限を促します。

各遊具にも、絵を使った分かりやすい表示をしますが、最終的には、管理者が注意喚起する場面もあるかと思われまます。



【質問】今年は、雪が少なかったが、除排雪の費用は減額補正になっているのか。

【答弁】作業体制については、正職員1名、臨時職員14名で対応しています。

今年は、猛吹雪や大雪が少なく、比較的穏やかな冬でしたが、雪の降り始めが非常に早かったため出動回数、修繕費が増えました。

唯一、減額計上できるのはダンプトラックの借上げ料のみです。

【質問】小、中学校にタブレット型端末が導入されているが、今後どのような使い方を考えているのか。

【答弁】小学校では、書道の時間に一人ひとりの書道を映し出して書き方の改善指導をします。

中学校では、今年度更に、無線LANを整備します。

これは、各教室にタブレットを持ち込んでの学習や体育授業では跳び箱を飛んだ状況を映して、皆で見るといった使い方ができるのではないかと考えています。

議会を傍聴してみませんか

傍聴は、町民の皆さんが議会活動に触れる最も身近な方法です。当日の受付で傍聴できますので、開催当日に役場2階傍聴席入り口にお越しください。第2回町議会定例会は、6月上旬に予定されています。



(質問と答弁の内容を要約してお知らせします)

一 般 質 問



【大野議員】

本町と札幌を結ぶ高速るもい号のバス停が秩父別インター近くに移動して3年半が過ぎました。

高速るもい号はJRよりも運賃が安く、深川駅から乗り換える必要もないことから、高齢者の多い本町にとって、今後、重要な公共交通機関になるものと思われま

す。しかし、未だ待合所と

なる建物がなく、タクシーを利用できない時などは路上でバスを待つこととなります。

この高速るもい号のバス停の問題は、平成26年6月の定例会において、町長が答弁され、待合所設置の困難性についても十分理解しておりますが、高齢者ドライバーの免許返納等、高齢者の足の確保が問題となっている昨今、公共交通機関に対する行政のフォローは欠くことのできない問題ではないかと思えます。

そこで、現在のバス停の近くに風雨をしのげる、あるいは手荷物を置くことのできる簡易な建物が必要と

思いますが、町長の見解をお伺いします。

【神薙町長】

秩父別インター入り口に待合所を整備することにつきましては、現在の利用状況を考えますと費用対効果が見込まれず、また、利便性の向上を図るためには、待合所の建物だけでなく駐車場の設置も求められ、用地の確保が必要になることから、現在の場所での整備は難しいと考えております。さらに、町内のバス待合所は、冬期間の除雪も含め、地域の方々に管理していただくことになっております。新たに待合所を整備することは地域の負担増につながりますし、仮に、一つのバス待合所だけ町が維持管理することになりますと、他のバス待合所との公平性を保つことができなくなり、地域住民の理解を得ることは困難であると考えます。

一方、冬期間の除雪等の問題から理解が得られなかった、秩父別パーキング

エリアへの長時間駐車の問題につきましては、北海道開発局等と再度協議を進めた結果、駐車場の許可をいただくことができました。



秩父別パーキングエリア

深川・留萌自動車道的全線開通後、高速留萌号は当初の計画どおり一般道を経由しない直行便に変更され

ることが懸念されます。そこで、秩父別パーキングエリアへのバス停留所の設置については、沼田町などにも働きかけ、関係機関との協議を進めて参りたいと考えております。

また、直行便となった場合、深川市を経由しないこととなりますので、新たに深川札幌間の直通バスが運行される可能性についても調査しなければならぬと考えているところであります。

町といたしましては、地域住民の移動手段を確保するため、高速るもい号をはじめ深川沼田線や旭川留萌間など現行のバス路線について維持できるよう、バス会社と協議を続けて参ります。

さらに、これまで高速バスのタクシー利用には、役場での事前申し込みが必要でしたが、今年度からは直接タクシー会社に電話をして予約すると利用できるように簡素化しました。引き続き、利用者の利便性の向上に努めて参ります。

答

問

高速るもい号のバス停の整備について

パーキングエリアへの設置を協議していきたい

みんなの声



中央東町内
石井 裕士 さん

秩父別町に戻るにあたっていずれ私は農業を営むと決め、一般企業入社6年目で、秩父別町に戻ること決めました。

妻は私の転職のことには反対せずに、私の意見に賛成してくれました。

以前住んでいた旭川市に比べ、秩父別町は子育てについて保育料の減額など、さまざまな子育て支援事業があり、子育てしやすい環境だと思います。

他の地域にはない子育てに優しい、とても魅力的な制度ばかりです。今後ともぜひ続けてほしいと思います。

長女は今年度から小学生です。世間一般でいう物事の悪いは家庭と学校で学んでほしいです。次女、三女は認定こども園くるみを利用しています。

今年度は3歳未満児の人数が多いため、農家に限っては一番忙しい3・4・5月だけの受け入れだそうです。移り住んで、4年目に入り、環境、生活にも慣れ、妻が農家の仕事を手伝ってくれるようになりました。しかし、収穫時期にはみてもらえないのは辛いです。

私はこども園の父母会役員をやっていますので、未満児につく先生が不足している実情を知っています。子育て支援の町なので親が働きやすいよう、何とか先生の人数を増やすようにしてもらいたいです。

議会の主な動き

1614 日 日	1210 日 日	9 7 日 日	2 日	28 日	2624 日 日	11 日	7 日
農 民 協 議 会 総 会	中 学 校 卒 業 式	自 由 民 主 党 秩 父 別 支 部 定 期 総 会 及 び 渡 辺 孝 一 国 政 報 告 会	全 員 協 議 会 第 1 回 町 議 会 定 例 会 (5 月 10 日)	全 員 協 議 会 第 1 回 町 議 会 定 例 会 (5 月 10 日)	議 会 運 営 委 員 会 廣 報 特 別 委 員 会 全 員 協 議 会	町 政 討 論 會 議 会 運 営 委 員 会 廣 報 特 別 委 員 会 全 員 協 議 会	交 通 安 全 協 会 総 会
							空 知 町 村 議 会 議 長 会 平 成 28 年 度 第 1 回 総 会



2826 日 日	1714 日 日	13 日	6 日	3027 日 日	2423 日 日	1817 日 日
全 員 協 議 会 第 1 回 町 議 会 臨 時 會	廣 報 特 別 委 員 会 總 務 經 濟 常 任 委 員 會 ・ 所 管 事 務 調 査 全 員 協 議 會	空 知 町 村 議 會 議 長 會 第 2 回 役 員 會 ・ 臨 時 總 會	商 工 女 性 部 總 會	退 任 議 員 親 睦 會 總 會	中 学 校 入 学 式	小 学 校 入 学 式

編集後記

・ここ数年、「1億総活躍社会」の実現と謳われ、高齢者や女性の活躍する機運が高まりつつある。古稀を過ぎてても老人扱いできない時代が来るのではないだろうか。高齢者にとって、喜ぶべきか嘆き悲しむべきか選択に迷う。

・今年、降雪量が少く、例年より雪解けが早い。3月に入り田圃の畦も見えてきたが、それでも農家は融雪剤で田畑に模様を描く。融雪アートとビニールハウスの輝きがマッチングしてその景観は言葉では表せない春の風物詩となっている。

・屋内遊戯場「ちっくる」が4月1日オープンした。オープンから僅か1ヶ月で1万人(年間目標の3分の1)を超えるほどの盛況ぶりである。大勢の子供たちが歓声をあげながら楽しく遊ぶ姿は、小さな町のシンボルとなり、やがて北極星のようにきらりと光る存在となるだろう。

町の発展のために、そう願わずにはいられない。

(大野)